

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-97	小学校	外国語科	英語	第5学年
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
17 教出	英語 506	ONE WORLD Smiles 5		

1. 編修の基本方針

本教科書は、教育基本法に示された「教育の目標（教育基本法第二条第1～5号）」を、学習活動を通じて実現できるように編修しました。すなわち、言語や文化についての幅広い知識と教養を身に付け、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んじる態度を養えるようにしました。同時に、自他の敬愛と協力を重んじるとともに、主体的に社会の形成に参画する態度、我が国と郷土を愛するとともに、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるようにしました。

幅広い知識・教養



▲世界の料理について聞く活動

社会の形成への参画



▲道案内の活動

自主および自律の精神



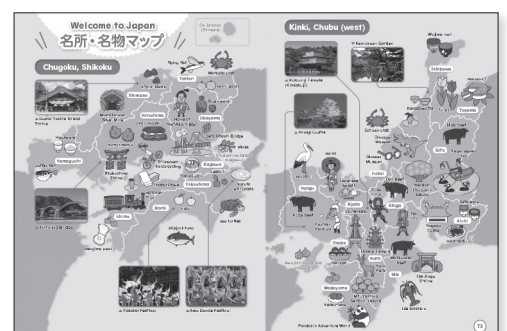
▲「できること」をワークシートに書く活動

勤労を重んずる態度



▲職業と教科の関わりについて考える活動

我が国と郷土を愛する態度



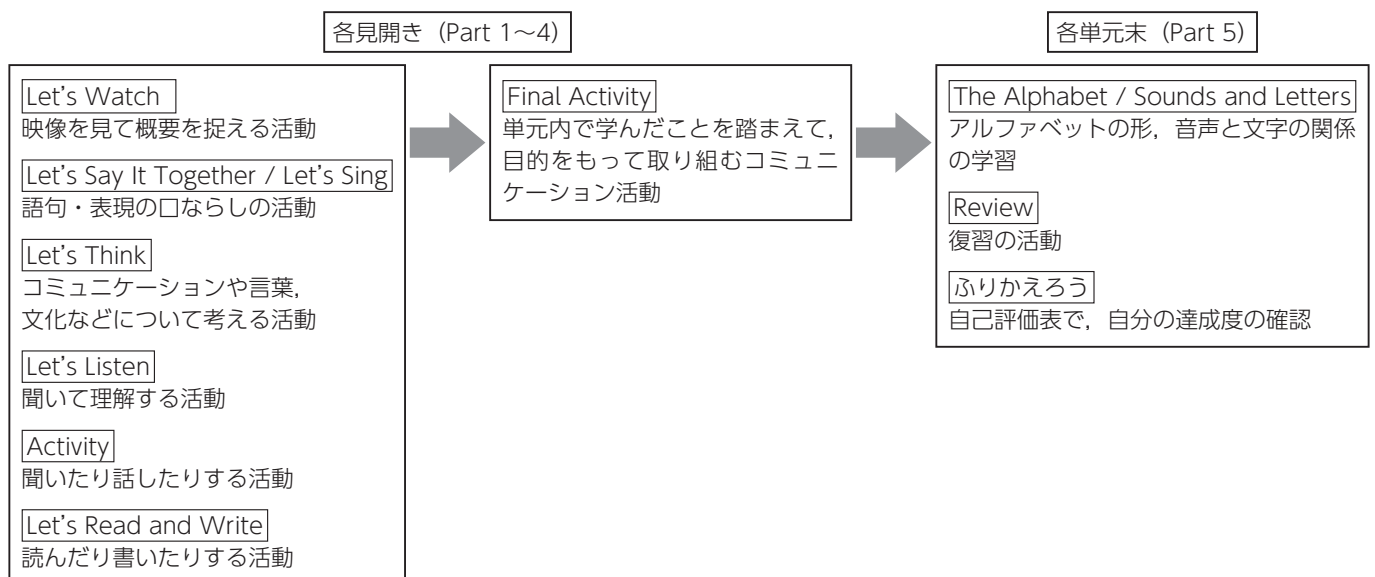
▲各都道府県の名所・名物マップ

教科書の具体的な構成と内容の作成、教材の選定にあたっては、以下のような方針で行いました。

構成・内容

1. 自律的な学習が可能になるように、冒頭に1年間の目標を示すとともに、各単元の終わりには振り返りのコーナーを設け、自己評価ができるようにしました。**個人の能力を伸ばす**とともに、**自主及び自律の精神を養える**ようにしました。
2. 扱う語句や表現については、児童の**生活との関連**を重視して、児童が実際に言ってみたい、使ってみたいと思える内容を精選しました。各単元冒頭の見開きの活動で映像を見ることで、単元の最終ゴールを見通し、ゴールに向かって段階的に学習を進められるように各単元を構成しました。
3. 学習した語句・表現などを実際に活用できるようなコミュニケーション活動を各単元に設けました。個人の**能力を伸ばし**、**創造性を培う**とともに、ペアワーク、グループワークなどを通じて**自他の敬愛と協力を重んずる態度**を養えるようにしています。

各単元の基本的な構成



教材の選定について

1. 英語でコミュニケーションをとる必然性のある場面を設定し、それらの活動を通して、言語や文化についての幅広い知識と教養を身に付けるとともに、相手に配慮したコミュニケーション活動を通じて**自他の敬愛と協力を重んじる態度を養う**ことができるようにしました。→ Lesson 1 Nice to meet you. / Lesson 2 When is your birthday? / Lesson 7 I'd like a pizza. など
2. 自分が就きたい職業に役立ちそうな時間割を考え発表し合う活動、家庭での役割について発表する活動、できることを発表し合う活動、目的地へ人を案内する活動などを通して、**創造性を培い**、**職業及び生活との関連や男女の平等を重んじ**、**主体的に社会の形成に参画し**、**その発展に寄与する態度を養える**ようにしました。→ Lesson 3 I have P.E. on Monday. / Lesson 4 This is my dream day. / Lesson 5 I can run fast. / Lesson 8 Where is the station? など
3. 日本の各都道府県の名所・名物や他の国の食べ物を扱った活動を取り上げることで、**自然を大切にし**、**伝統と文化を尊重し**、**我が国と郷土を愛するとともに**、**他国を尊重し**、**国際社会の平和と発展に寄与する態度を養える**ようにしました。→ Lesson 6 Where do you want to go? / Lesson 7 I'd like a pizza. など

2. 対照表

図書の構成・内容と教育基本法第二条の第1号から第5号との対応を示します。

• 教育基本法第二条

〈第1号〉幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健康やかな身体を養うこと。

〈第2号〉個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。

〈第3号〉正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。

〈第4号〉生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。

〈第5号〉伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Welcome to ONE WORLD Smiles!	<ul style="list-style-type: none"> 5年生の「外国語としての英語」の学習に向けて、さまざまな外国語の挨拶や外国の子どもたちが好きな言葉への関心をもつことで、個人の価値を尊重すると同時に他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを意図しました。〈第2号, 第5号〉 	表紙2～p.1
Classroom English	<ul style="list-style-type: none"> 授業や校内で使う英語表現にふれることで、他者への配慮を促し、豊かな情操を培い、円滑なコミュニケーションをとれるようにしました。〈第1号〉 	p.4
5年生の英語の学習が始まるよ	<ul style="list-style-type: none"> 5年生での学習目標を知り、自分が英語でできるようになりたいことを考え、自主・自律の精神を養い、英語学習への意欲を引き出せるようにしました。〈第2号〉 コミュニケーションをとるときに大切にしたいことをあらかじめ意識する機会をもつことで、豊かな情操を培い、他者への配慮を促しつつ、円滑なコミュニケーションをとれるようにしました。〈第1号〉 	p.5
Let's Start Together 1～4	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い知識と教養を身に付けていけるよう、3・4年生の「外国語活動」でふれてきた語彙・表現・文字を振り返るなかで、言語を学び、使ってみる楽しさを再確認し、前向きに英語学習に取り組めるようにしました。〈第1号〉 	pp.6～13
Lesson 1 Nice to meet you.	<ul style="list-style-type: none"> 個人の価値を大切にしながら、豊かな創造性を培うことができるよう、自己紹介の際に使う表現・相手の好きなものを尋ねる表現を知り、自分でも内容を考え、発表する機会を設けました。〈第2号, 第3号〉 	pp.14～20
Lesson 2 When is your birthday?	<ul style="list-style-type: none"> クラスメートの誕生日を尋ね合い、誕生日カレンダーをつくる活動を通して、他者とコミュニケーションをとり合い、自他を敬愛する気持ちをもてるようにしました。〈第3号〉 	pp.24～30

図書構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Lesson 3 I have P.E. on Monday.	<ul style="list-style-type: none"> 自分が就きたい職業に役立ちそうな理想の時間割を考え、発表し合うことで、職業と生活との関連や男女の平等に意識を向けられるようにしました。〈第2号, 第3号〉 	pp.34~40
Let's Read and Act ① 大事なことを覚えておこう	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶や校内ルール、地震・火災発生時の注意に関する表記などを学ぶことにより、公共の精神に基づき、生命を尊び、防災・安全につながる行動がとれるようにしました。〈第3号, 第4号〉 	p.44
Let's Look at the World ① 世界の学校の様子を見よう。	<ul style="list-style-type: none"> 外国の学校の様子を知り、自分たちの学校との違いや共通点に関心をもつことで、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に資することができるようにしました。〈第5号〉 	p.45
Lesson 4 This is my dream day.	<ul style="list-style-type: none"> 自由な一日に何をして過ごしたいかを考え、伝える活動を通して、個人の価値を尊重しつつ、自主・自律の精神を養えるようにしました。〈第2号〉 	pp.46~53
Lesson 5 I can run fast.	<ul style="list-style-type: none"> クラスメートみんなの「できること」集めの発表を通して、自分ができることへの自信をもち、また他者への敬愛と協力の機会をもつことができるようにしました。〈第3号〉 	pp.56~63
Lesson 6 Where do you want to go?	<ul style="list-style-type: none"> 外国の友達と一緒に行ってみたい都道府県を考え、伝え合う活動を通して、我が国と郷土を愛することにつながるようにしました。〈第5号〉 「Welcome to Japan 名所・名物マップ」では、国内の世界自然遺産や希少動物についても掲載し、環境保全・生命尊重の観点にも目を向けられるようにしました。〈第4号〉 	pp.66~77
Lesson 7 I'd like a pizza.	<ul style="list-style-type: none"> レストランでの丁寧な言葉遣いでの注文のやり取りを通して、社会のなかでの人との接し方や職業に意識を向け、幅広い知識と教養を身に付けていけるようにしました。〈第1号〉 自分のオリジナル・メニューを考え、それを使ってレストランのロールプレイをすることを通して、自主・自律の精神を養うとともに、勤労を重んずる態度を養えるようにしました。〈第2号〉 日本や外国の名物料理・名産品を例にあげ、自分の地域のお勧めしたい食べ物を考えることで、郷土を愛する心をもてるようにしました。〈第5号〉 	pp.80~87
Let's Read and Act ② A Good Idea!	<ul style="list-style-type: none"> 道徳教科書でも取り上げられている絵本作品を通して、他者に優しく接することの大切さについて考え、豊かな情操と道徳心を培うとともに、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養えるようにしました。〈第1号, 第3号〉 	p.90

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Let's Look at the World ② アメリカの手話を見てみよう。	・アメリカで使われている手話を題材とすることで、耳の不自由な人が主に使っている手話の存在と、外国では別の手話が使われているということに意識を向けさせ、主体的に社会の形成に参画する態度を養えるようにしました。〈第1号, 第3号〉	p.91
Lesson 8 Where is the station?	・目的地への行き方についてやり取りをする活動を通して、人にわかりやすく道順を説明することができ、社会の発展に寄与する態度を養えるようにしました。〈第1号, 第3号〉	pp.92~99
Lesson 9 This is my dream friend.	・友達になってみたい人物やキャラクターを紹介する活動を通して、自他の敬愛を重んずる態度を養うことができるようにしました。〈第3号〉	pp.102~109
Let's Enjoy the Music <i>It's a Small World</i>	・世界の一体感を感じられる歌を扱うことで、生命を尊び、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるようにしました。〈第4号, 第5号〉	p.118

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

教育基本法第五条に示す義務教育の目的や学校教育法第二十一条に示す義務教育の目標などを達成するため、以下の点について編修上の工夫をしました。

- 生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくみ、主体的に学習に取り組む態度を養います。〈学校教育法第三十条第2号〉

ユニバーサルデザイン（UD）による多様性への配慮

○カラーユニバーサルデザイン（CUD）や特別支援教育への対応

色覚等の特性を踏まえた、判読しやすい配色やレイアウト、表現方法、文字（ユニバーサルデザインフォント）などの工夫により、全ての児童にとって学びやすい誌面づくりに配慮しています。

○「パラリンアート」の取り組み

さまざまな人々との共生について理解を深める観点から、障がいのある人が描いた作品（障がい者アート）を教科書に掲載することにより支援する、「パラリンアート」の活動にも取り組んでいます。

地球となかよし

教科書の印刷には、環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用し、地球環境への負荷軽減に配慮しています。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-97	小学校	外国語科	英語	第5学年
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
17 教出	英語 506	ONE WORLD Smiles 5		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

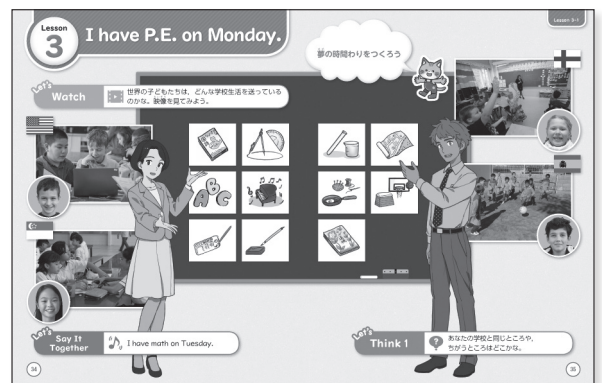
編修の基本方針

○学習の見通しをもって学べる教科書

各単元で、どんなことをするのか、どんなことができるようになるのかを明確に示し、目的をもって学習を進められるように配慮しました。

○豊富なインプットを基盤に、5領域の力を育む教科書

各単元の前半には、5領域（聞くこと、話すこと〔やり取り〕、話すこと〔発表〕、読むこと、書くこと）のうち、まず「聞く」活動をたくさん取り入れています。音声による豊富なインプットを基盤にして、5領域の力が、段階的に、豊かに育まれるよう配慮しました。



○自ら課題を見つけ「気づき」を育む教科書

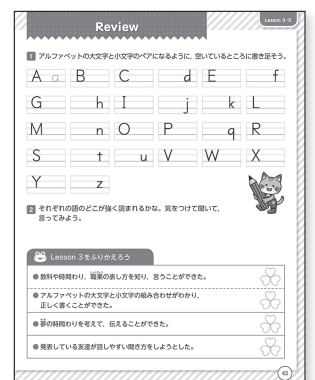
「主体的・対話的で深い学び」の視点から、各単元に「Let's Think (考えてみよう)」のコーナーを設置しました。活動を行うだけにとどまらず、よりよいコミュニケーションのあり方を考えたり、言語や文化について気づいたりする機会を作るなど、問題解決的な学習を取り入れています。

○関わり合いを大切にしたい教科書

ペアやグループで取り組むコミュニケーション活動、また協力し合いながらの活動を多く取り入れています。また、随所に「聞く態度や反応の仕方」について考えを深めさせる機会を作っています。他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養うことができるように配慮しました。

○身近なことから世界へと目を向けられる教科書

クラス内での自己紹介から、学校や地域、国内、国外へと、徐々に広い世界へと目を向けさせるよう、教材の配列に配慮しました。世界の行事や学校生活、世界の料理など、さまざまな文化への関心や理解が深まる教材を盛り込んでいます。

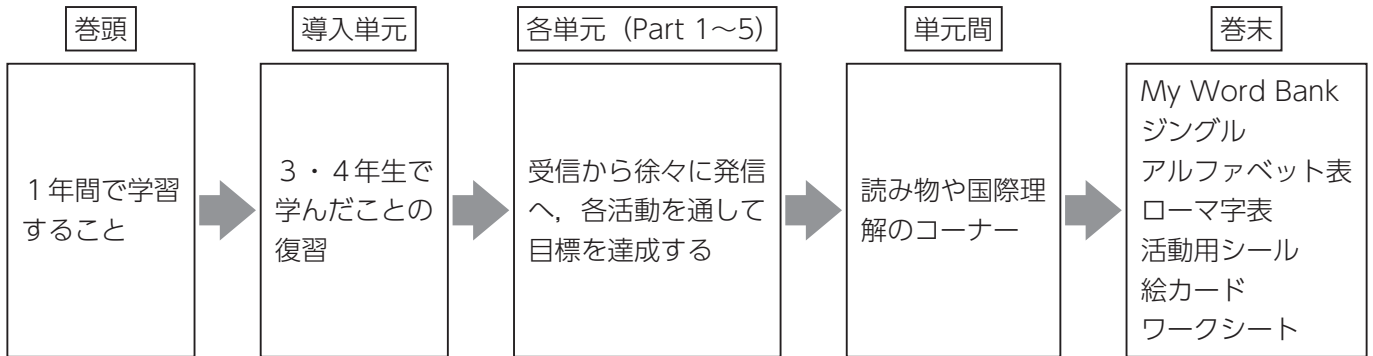


▲ Lesson3 I have P.E. on Monday. (pp.34~43)

教科書の構成

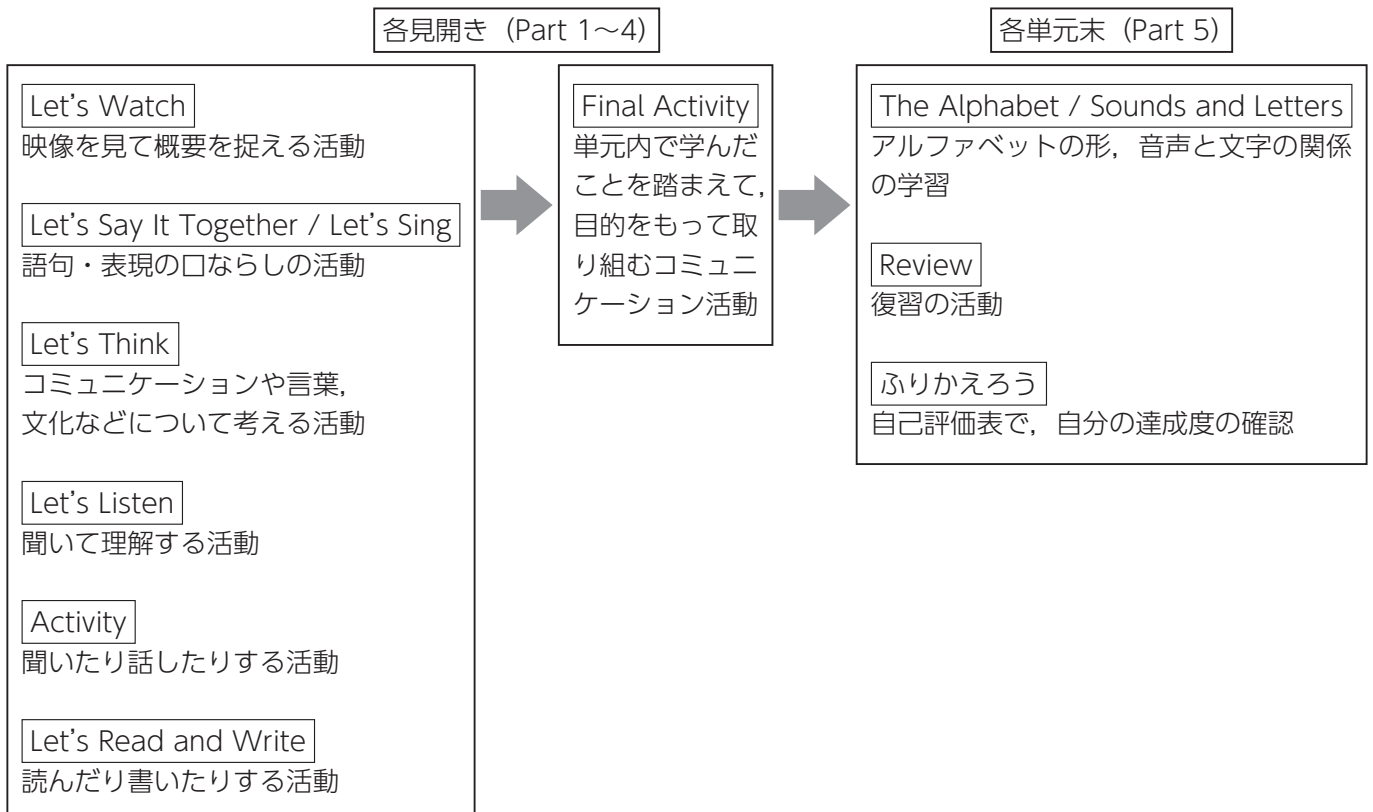
○教科書全体の構成

巻頭には、めあてをもって学習ができるよう、「1年間の学習目標」を示しました。中学年までの学習内容を復習する導入単元 (Let's Start Together) を経て、各単元に進みます。各単元では、目標活動に向けて受信から徐々に発信へとつながる活動を行っていき、最後に振り返りを行います。単元間には、読み物や国際理解につながるコーナーを設置しました。巻末には、辞書的に使える「My Word Bank」、本単元の活動と連動した絵カードの他、学んだことをもとに作成し、提出できるワークシートをつけ、学びの蓄積ができるようにしました。



○各単元の構成

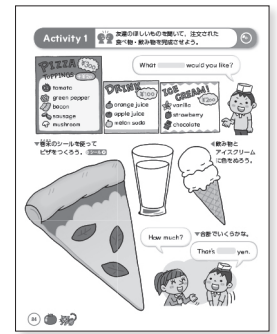
映像を見ながら音声を聞く冒頭の見開きは、各単元の目標活動 (Final Activity) へとつながる内容になっています。インプット活動 (Let's Watch / Let's Listen など) から入り、聞いたり話したりする活動 (Activity), 読んだり書いたりする活動 (Let's Read and Write) を経て、目標活動を行います。単元末には、アルファベットの形や、英語の音声と文字の関係を学習するコーナー (The Alphabet / Sounds and Letters) と、復習 (Review) と振り返りのコーナー (ふりかえろう) を設置しました。学習の見通しをもちながら進め、最後には自己評価を記入し、単元ごとに自分の達成度を確認することができます。



教材の特色

○楽しく学べる誌面と仕掛け

児童が楽しみながら、積極的に自己表現に取り組めるような単元目標を設定しました (Lesson 1 「あなたのことを友達に知ってもらおう」, Lesson 3 「夢の時間わりをつくろう」, Lesson 7 「オリジナル・メニューで、ロールプレイをしよう」など)。カラフルでわかりやすい誌面で、児童の心の動きを大切に、楽しい活動が行えるようにしています。Lesson 3 の「夢の教育番組」や Lesson 7 の「オリジナルピザ作り」など、内容を聞き取りながら誌面にシールを貼っていく活動もあり、児童が意欲的に取り組めるよう配慮しました。



▲ Lesson 7 I'd like a pizza. (pp.80~89)

○中学年からの接続を意識した導入単元

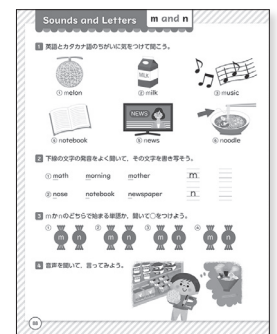
導入単元として設置した「Let's Start Together」では、「学校」「家」「スーパーマーケット」「森」をテーマにした4見開きのパノラマ絵を用いて、4年生までに習った内容の復習ができます。What's this in English? How many? といったやり取りや、大文字・小文字さがしなどのアクティビティを通じて、既習の語彙・表現の復習ができ、本課へスムーズに入っていくことができます。



▲ Let's Start Together (pp.6~13)

○音声と文字の丁寧な指導

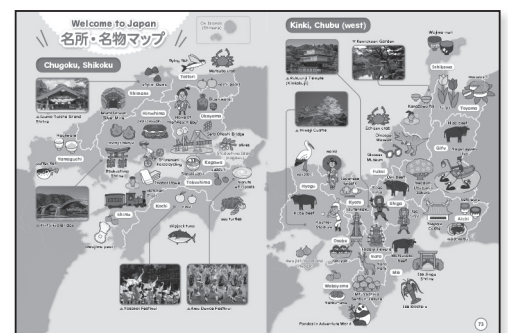
各単元の終わりの「The Alphabet (Lesson 1~3) / Sounds and Letters (Lesson 3~9)」では、アルファベットの形や書き方、また、日本語と英語との違いやアルファベットの音への気づきを促す活動を設定しています。また、導入単元「Let's Start Together」の絵の中に登場する各アルファベットで始まる語は、巻末にジングルとしてまとめられるとともに、本単元のページ下に1つずつ出てくるように配置されています。無理なくアルファベットの音にふれさせることができるように工夫をしました。



▲ Sounds and Letters —m and n (p.88)

○他教科との連携

Lesson 6 には、社会科との連携として、各都道府県の名所や名物を、農産物や工芸品も含めて紹介する「Welcome to Japan 名所・名物マップ」を設置しました。他に、Lesson 8 には、社会科で学ぶ地図記号との連携の活動もあります。また、Lesson 2 には英語を使った計算の活動、Lesson 7 には、家庭科との関連でオリジナルのメニューを考える活動など、他教科との連携が図れるような活動の工夫をしました。読み物コーナー Let's Read and Act ②では、道徳の教材「はしの上のおおかみ」を英語の8コママンガで読んでみます。



▲ Lesson 6 内「Welcome to Japan 名所・名物マップ」(pp.72~75)

2. 対照表

教材名	パート	学習指導要領の内容との関連事項			配当時間
		言語活動	言語の使用場面と言語の働き	主な言語材料	
Let's Start Together	1~4	聞くこと 話すこと[やり取り]	学校、家庭、地域：身の回りのものを言う・質問する・説明する	3, 4年生の復習 語彙：学校 / 家庭 / 野菜 / 食べ物 / 動物 / 身の回りのもの	2
Lesson 1 Nice to meet you. 自己しょうかいしよう	1~4	聞くこと 話すこと[やり取り] 話すこと[発表]	学校、自己紹介： 挨拶をする・呼び掛ける・質問する・相づちを打つ・繰り返す・聞き直す・褒める・発表する	<ul style="list-style-type: none"> Nice to meet you. / Nice to meet you, too. Hello, I'm (Ayaka). Please call me (Aya). My name is (Keita). How do you spell your name? / (M-I-K-A. Mika.) Do you like (yellow)? / Yes, I do. I like (yellow). I like (dogs). I don't like (cats). What (sports) do you like? I have a (glove). I don't have a (bat). I want (a bat) now. I see. / Oh. / Me, too! / Really? 語彙：色 / スポーツ / 動物 / 野菜	7
	The Alphabet ①	聞くこと 読むこと 書くこと		既習の言語材料 / ローマ字 (ヘボン式) アルファベットの音と活字体	
Lesson 2 When is your birthday? たんじょう日カレンダーをつくらう	1~4	聞くこと 話すこと[やり取り]	学校、自己紹介： 説明する・呼び掛ける・聞き直す・繰り返す・意見を言う・賛成する	<ul style="list-style-type: none"> My birthday is (January 3rd). When is your birthday? What season do you like? I like (summer). How many (monkeys) do you see (in the picture)? / (Twelve). 語彙：月名 / 数詞 / 四季	7
	The Alphabet ②	聞くこと 読むこと 書くこと		アルファベットの音と活字体	
Lesson 3 I have P.E. on Monday. 夢の時間わりをつくらう	1~4	聞くこと 話すこと[やり取り] 話すこと[発表]	学校： 質問する・説明する・意見を言う・発表する・褒める	<ul style="list-style-type: none"> I have (math) on (Tuesday). What do you have on (Monday)? I have (Japanese, math, and social studies). I study (P.E.) with (Hanyu Yuzuru). Good idea! 語彙：教科 / 曜日	7
	The Alphabet ③	読むこと		アルファベット活字体	
	Sounds and Letters	聞くこと 書くこと		アルファベットの音とつづり / 英語とカタカナ語のちがいを / b と p (発音)	
	Review	書くこと 聞くこと		アルファベット活字体 既習の言語材料 / 強勢	
Let's Read and Act ① 大事なことを覚えておこう		聞くこと	家庭、学校、地域： 命令する	<ul style="list-style-type: none"> Greet your friends. Wash your hands. Gargle. Keep right. Don't push. / Don't run. など 	1
Let's Look at the World ①			学校	世界の学校の様子	
Lesson 4 This is my dream day. 自由な一日の過ごし方を伝えよう	1~4	聞くこと 話すこと[やり取り] 話すこと[発表]	学校： 質問する・説明する・発表する	<ul style="list-style-type: none"> I (get up) at (six in the morning). What time do you (get up)? What time is it in your city? It's (six o'clock in the morning). I (always) (wash the dishes after dinner). 語彙：日課 / 習慣 / 頻度 (always, usually, sometimes, never)	7
	Sounds and Letters	聞くこと 書くこと		アルファベットの音とつづり / 英語とカタカナ語のちがいを / t と d (発音)	
	Review	書くこと 聞くこと		アルファベット活字体 既習の言語材料 / 強勢	
Lesson 5 I can run fast. みんなの「できること」を集めよう	1~4	聞くこと 話すこと[やり取り] 話すこと[発表] 書くこと	学校： 質問する・聞き直す・繰り返す・説明する・発表する	<ul style="list-style-type: none"> I can (play the recorder). He/She can (swim well). Who can (ski)? What can you do? できることの語彙 (swim, sing, dance, play <i>kendama</i>, play the piano, ride a unicycle など) どのようにできるかの語彙 (副詞) (well, high, fast, a little) 	7
	Sounds and Letters	聞くこと 書くこと		アルファベットの音とつづり / 英語とカタカナ語のちがいを / c と g (発音)	

教材名	パート	学習指導要領の内容との関連事項			配当時間
		言語活動	言語の使用場面と言語の働き	主な言語材料	
	Review	書くこと 聞くこと		アルファベット活字体 既存の言語材料 / イントネーション	
Lesson 6 Where do you want to go? 行ってみたい都道府県を伝えよう	1~4	聞くこと 読むこと 話すこと [やり取り] 話すこと [発表] 書くこと	学校： 説明する・質問する・聞き直す・相づちを打つ・褒める・意見を言う・賛成する・発表する	<ul style="list-style-type: none"> Where do you want to go? I want to go to (Hokkaido). When do you want to go to (Hokkaido)? / In summer. You can (eat fresh seafood) in (Hokkaido). I want to (see) (the Kanto Festival in August). I can enjoy (hot springs). Do you want to go to (Hokkaido)? 形容詞 (beautiful, delicious, exciting, great, fun) 	7
	Sounds and Letters	聞くこと 書くこと		アルファベットの音とつづり / 英語とカタカナ語のちがい / s と z (発音)	
	Review	書くこと 読むこと 聞くこと		アルファベット活字体 既習の言語材料 / イントネーション	
Lesson 7 I'd like a pizza. オリジナル・メニューをつくらう	1~4	聞くこと 話すこと [やり取り] 書くこと	家庭、地域： 依頼する・質問する・意見を言う・聞き直す・繰り返す・承諾する・申し出る	<ul style="list-style-type: none"> What would you like? I'd like (a pizza and a salad). What (drink) would you like? What (ice cream) would you like? How much? Check, please. Here you are. That's (990 yen). 語彙：食べ物 / 飲み物 	7
	Sounds and Letters	聞くこと 書くこと		アルファベットの音とつづり / 英語とカタカナ語のちがい / m と n (発音)	
	Review	書くこと 読むこと 聞くこと		アルファベット活字体 既習の言語材料 / イントネーション	
Let's Read and Act ② A Good Idea!		聞くこと 読むこと		Go back! / I'm sorry. / Don't worry. など	1
Let's Look at the World ②			家庭、学校、地域	アメリカ手話	
Lesson 8 Where is the station? 目的地への行き方を伝えよう	1~4	聞くこと 話すこと [やり取り] 書くこと	学校、地域： 質問する・説明する・呼び掛ける・聞き直す・繰り返す・礼を言う	<ul style="list-style-type: none"> Where is (the station)? Go straight (for two blocks). turn (right) at the (first) corner. Cross (the street). It's on your (left). 前置詞 (on, in, under, by) 語彙：町や学校内の施設 	7
	Sounds and Letters	聞くこと 書くこと		アルファベットの音とつづり / 英語とカタカナ語のちがい / b と v (発音)	
	Review	書くこと 読むこと 聞くこと		アルファベット活字体 既習の言語材料 / 強勢	
Lesson 9 This is my dream friend. 友達になってみたい人をしょうかいしよう	1~4	聞くこと 話すこと [やり取り] 話すこと [発表] 書くこと	学校： 説明する・質問する・発表する・相づちを打つ・賛成する	<ul style="list-style-type: none"> Who is your dream friend? This is my dream friend. (She) can (swim very fast). (She) is (cool). What are you good at? I'm good at (cooking). (He) is good at (pitching). (He) is my favorite (baseball player). 形容詞 (brave, cool, cute, funny, great, kind, smart, strong) 	7
	Sounds and Letters	聞くこと 書くこと		アルファベットの音とつづり / 英語とカタカナ語のちがい / r と l (発音)	
	Review	書くこと 読むこと 聞くこと		アルファベット活字体 既習の言語材料 / イントネーション	
Let's Enjoy the Music It's a Small World		聞くこと		英語の音声	
巻末資料					
Supermarket Jingle		聞くこと 読むこと		英語の音声	
Forest Jingle		聞くこと 読むこと		英語の音声	
計					67

編 修 趣 意 書

(発展的な学習内容の記述)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-97	小学校	外国語科	英語	第5学年
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
17 教出	英語 506	ONE WORLD Smiles 5		

ページ	記 述	類型	関連する学習指導要領の内容や内容の取扱いに示す事項	ページ数
118	Let's Enjoy the Music <i>It's a Small World</i>	2	小学校学習指導要領 外国語編 2 内容 (1) 英語の特徴やきまりに関する事項 エ 文および文構造 ※上記項目の中に重文および複文, 接続詞, 関係代名詞, 接触節, There + be 動詞+～. については含まれて いませんが, 歌のもつメッセージを鑑賞するた めの教材であることをふまえ, 歌詞の通りに掲載しま した。	1
合 計				1

(「類型」の欄の分類について)

- ・ 1 … 学習指導要領上, 隣接した後の学年等の学習内容 (隣接した学年等以外の学習内容であっても, 当該学年等の学習内容と直接的な系統性があるものを含む) とされている内容
- ・ 2 … 学習指導要領上, どの学年等でも扱うこととされていない内容